

2021 春季生活闘争 政策・制度 要求実現 3.2 中央集会 アピール

われわれは本集会において、「誰もが希望を持てる社会を実現！安心・安全に働ける環境整備と『底上げ』『底支え』『格差是正』で」というスローガンのもと、2021 春季生活闘争を最後まで粘り強く闘い抜く決意を改めて確認した。

現在、すべての組合は、それぞれ置かれた状況が大きく異なる中で、自社だけでなく同じ産業で働く仲間や産業の未来をかけ、ともに闘う仲間の交渉を支えに、掲げた要求の実現に向けて懸命に交渉を迫り上げている。

コロナ禍は今なお収束が見通せず、私たち労働者の雇用と生活への不安は高まるばかりである。今、必要なのは、雇用のセーフティネットを強化する中で、未来への基盤となる、分配構造の転換につながり得る賃上げを実現し、誰もが安心・安全に暮らせる社会を実現していくことの重要性を社会全体が認識することである。

2021 春季生活闘争はいよいよ決戦の時を迎える。

今次闘争では日本の労使の真価が問われている。社会の閉塞感を打破するためにも、労使は答えを出すときである。

すべての労働者への「人への投資」こそが、職場の、企業の、そして日本の未来を創る。この断固たる決意をもって、組織の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘おう！

2021 年 3 月 2 日

連合「2021 春季生活闘争 政策・制度 要求実現 3.2 中央集会」